

アサヒグループホールディングス株式会社から寄附金が贈呈されます

- アサヒグループホールディングス株式会社(本社:東京都)から、波路上漁港におけるトイレ復旧整備に係る支援として、寄附金200万円が気仙沼市に贈呈されます。
- 同社から本市への寄附金の寄贈は6回目となり、支援総額は1,600万円となります。
- 寄贈にあたり、アサヒビール株式会社荻野仙台支社長をはじめ3名の方々と、事業実施主体となる宮城県漁業協同組合気仙沼地区支所菊田運営委員長の出席のもと、次のとおり贈呈式を行います。

1 東日本大震災復興支援寄附金贈呈式の概要

- (1) 日時 令和2年12月1日(火) 午後1時30分から
- (2) 会場 気仙沼市役所本庁舎2階 応接室
- (3) 出席予定者

アサヒグループホールディングス株式会社

アサヒビール株式会社仙台支社長 おぎの ようせい 荻野 庸省 様

// 仙台支社仙台支店営業担当課長 にしやま ひろし 西山 浩史 様

// 東北統括本部復興支援担当課長 ささき じゅんや 佐々木 淳也 様

宮城県漁業協同組合気仙沼地区支所運営委員長 きくた まもる 菊田 守 様

気仙沼市

菅原 茂 市長

2 寄附金の使途

宮城県漁業協同組合気仙沼地区支所が実施する波路上漁港におけるトイレ復旧整備への市補助金の一部に充てることとし、沿岸漁業者や釣り人等レジャー客の利便性向上を図ります。なお、完成は令和3年度内を予定しています。

【これまでの使途】

これまで贈られた寄附金(平成24年度から令和元年度までの計1,400万円)については、観光振興(教育旅行DVDの作成やアグリアスツーリズムの推進)や、震災伝承活動(震災遺構・伝承館での語り部活動等)及び震災遺構・伝承館の屋外広場整備に活用しています。